

武蔵野陽和会病院広報部 2022年1月15日
むさしの陽和会だより 70号目次

新年に寄せて

病院長 長倉 和彦

昨年も、拡大した新型コロナウイルス感染症に明け暮れた1年でした。秋になって急激に感染者が減少し、医療関係者として少し安堵していますが、皆さんもまずはホッとしているかと思います。



高次脳機能障害ってご存じですか？

脳は運動機能だけでなく、思考・感情・記憶など人間の活動に関するあらゆるものをコントロールしています。事故や病気などが原因で脳が損傷されることで、話す・考える・覚える・集中することが難しくなり、生活に支障をきたす状態を“高次脳機能障害”といいます。



ラジオーションハウス…ってどんな家??

昨秋の月9の医療テレビドラマをご覧になりましたか？そこではCTやMRIを操作する人たちが活躍していました。そこで私たち診療放射線技師の仕事について少しお話させていただこうと思います。

訪問診療科のあゆみ

平成18年に当院の訪問診療科を開始して以来、多くの方にご利用いただき、昨年で15年を迎えることができました。在宅医療の需要は年々高まっており、特に令和2年以降は新型コロナウイルスの影響もあり、当科の新規患者様の数は例年の倍以上でした。



さあにぎやかに いただく (フレイル予防の食事)

フレイルとは健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指しますが、適切な治療や予防を行うことで要介護状態に進まずにすむ可能性があります。



新型コロナウイルス感染症から身を守るため

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) がおさまらないこの秋から冬にかけて、インフルエンザと同時期に流行するのではないかと心配されています。そこで、家庭内感染をいかにして防ぐかが課題のひとつとなっています。

さくら並木クリニックのご案内

さくら並木クリニックは、隣接した本院 (武蔵野陽和会病院) と連携しながら、人工透析をメインに、皮膚科を併設したクリニックで、開設から15年になります。実際に治療に当たる医師・看護師・臨床工学技士は人工透析の経験を積んでおり、患者さまに寄り添った治療を心掛けております。

